

平成25年度檉原市一般会計歳入歳出決算認定

【反】 日本共産党

財政力指数、実質収支比率、公債費比率は若干改善されているが、財政収支比率、経常収支比率は依然高く、平成24年度以降、年少扶養親族に対する扶養控除が廃止されるなど、新たな税負担が増えており、市民にとって実態経済の回復感はない。ホテル建設ではなく、教室の空調設備の設置や医療費の助成制度無料化推進などに税金を投じるべきである。暮らしや地元企業の仕事確保、振興、福祉、教育最優先の市政を進めることを提案して反対する。

【賛】 公明党

平成25年度は、歳入においては地方交付税が減額となったが、市税は徴収率の向上等により増収となった。臨時財政対策債の発行や各種基金の取り崩しなどにより対応しているが、緊縮財政のもと、幼保一体化事業、子ども総合支援センター整備事業、新塚千塚公園、消防団拠点施設、小中学校校舎の耐震補強工事等

に積極的に取り組まれた。今後も魅力あるまちづくりに向けて引き続き努力されることを願って賛成する。

平成25年度檉原市国民健康保険特別会計歳入歳出決算認定

【反】 日本共産党

国保税が高過ぎて支払限度額を超えている。また、正規の保険証がすべての加入世帯に交付されていない。国保の広域化は、住民の命を守る仕事を放棄することにはかならない。行政職員が市民の顔を見られるようにするべきである。以上を指摘して反対する。

平成25年度檉原市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算認定

【反】 日本共産党

2年ごとに保険料を改定し、引き上げており、5割、2割軽減の対象者を拡大したところで、負担は重くのしかかってくる。存続すればするほど国民を苦しめる、国民医療皆保険制度とは真っ向から対峙する、この制度の廃止を求めることを提案して反対する。

平成25年度檉原市介護保険特別会計歳入歳出決算認定

【反】 日本共産党

低所得者のための利用料、保険料の軽減要綱の整備。それからホームヘルプサービスの生活援助の時間が縮小されたことによる独自の手立て、24時間対応サービス、基盤整備の充実により安心して働ける介護保険制度を構築することを提案して反対する。

平成25年度檉原市公共下水道事業特別会計歳入歳出決算認定

【反】 日本共産党

収入のない方や低所得者ほど負担割合が重く、逆進性の強い消費税が下水道料金、使用料、手数料として転嫁されているため反対する。

平成25年度檉原市駐車場事業特別会計歳入歳出決算認定

【反】 日本共産党

畝傍御陵前駅東の立体駐車場は平成11年度から赤字が続いている。料金改定により稼働率は伸びているが、全体として1,900万円余の赤字となっている。安易な箱物建設をせず、事前事後の評価制

度をつくって事業を進めることを指摘して反対する。

平成25年度檉原市上水道事業会計決算認定

【反】 日本共産党

消費税は逆進性が強く、低

所得者の人ほど重い負担になる。日々の生活に重くのしかかる、この消費税が水道料金に転嫁されているため反対する。

新副議長決定

9月定例会において、副議長が選出されました。

副議長 たけだ やすひこ

ただ やすひこ議員が副議長となったことを受け、議会の役員に一部変更がありました。

市庁舎建設事業等に関する特別委員長の互選

河合正委員が委員長に互選されました。

議会運営委員・特別委員の辞任及び選任

〈議会運営委員〉 松木 雅徳議員を委員に選任
 〈都市開発特別委員〉 廣井 一隆議員を委員に選任
 〈議会改革特別委員・市庁舎建設事業等に関する特別委員〉 この両特別委員は正副議長を除く全議員で構成されるため、ただ やすひこ委員の辞任を許可しました。
 ※本市では、正副議長は、特別委員にはならないと決めています。